

生涯教育研修会報告書

学発番号 第11-083号

日時：平成24年3月3日（土）14:00～18:00

場所：京都府立医科大学 第二実習室

主題：寄生原虫類の主な国内および海外からの輸入感染症

講師：山田 稔 先生

講師所属：京都府立医科大学寄生病態学教室

報告者：田中 裕人

所属：ファルコバイオシステムズ総合研究所

分類：20点

全体参加人数：34人

京臨技のみ所属会員参加人数：

以下、講演内容など

山田 稔 先生が講師を勤められる寄生虫検査は、京臨技主催で毎年実施されており、今回で7回目になります。内容は、講義1時間、実習3時間の4時間の実技講習会でした。

講義は、アメーバ赤痢、アカントアメーバ、ランブル鞭毛虫（ジアルジア）、リーシュマニア、クルーズトリパノソーマ、イソスポーラ、サイクロスポーラ、クリプトスポリジウム、マラリアについて、臨床的特徴、原虫の形態や生活史、疫学、検査・診断などを説明してくださいました。写真をたくさん使用したわかりやすいスライドを用いて非常に詳しく濃い内容でした。

実習では、アカントアメーバ嚢子、赤痢アメーバ嚢子、ランブル鞭毛虫（栄養型、嚢子）サイクロスポーラ（オーシスト）、クリプトスポリジウム（オーシスト）、マラリア原虫（輪状体、アメーバ体、分裂体）などをいろいろな染色法で確認しました。

クリプトスポリジウム（オーシスト）の簡易迅速蔗糖浮遊法では、顕微鏡のコンデンサーを下げてコントラストをつけ、ピントは液の最上層（カバーガラスのすぐ下面）に合わせる等、実践に役立つアドバイスを教えてもらいました。

来年も継続して実技講習会を開催していただきたいと熱望いたします。

（ 報告者 田中裕人 ）